

大阪大学総合学術博物館 第12回企画展

アートの諸形態、須田国太郎《能狂言デッサン》から広がって

2010 10/27[水]～2011 1/8[土]

(日祝、12月29日[水]～1月3日[月]は休館:ただし11月7日[日]は開館)

10:30～17:00 入場無料

【主な作家】

須田国太郎、藤田嗣治、村上華岳、松本竣介、吉原治良、
松谷武判、三上誠、佐藤忠良、中山忠彦、中村貞夫、濱田弘明 ほか

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

ワークショップ

11月6日[土]

ミュージアムレクチャー

11月7日[日]・27日[土] 12月4日[土]・11日[土]

会場：大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館
主催：大阪大学総合学術博物館・大阪大学附属図書館
共催：大阪大学大学院文学研究科
特別協力：芦屋市立美術館
協力：大阪大学21世紀懐徳堂

須田国太郎「邯鄲」 紙・鉛筆
1942 大阪大学附属図書館蔵



LINE

Freedom of Expression

線の表現力

大阪大学総合学術博物館 第12回企画展

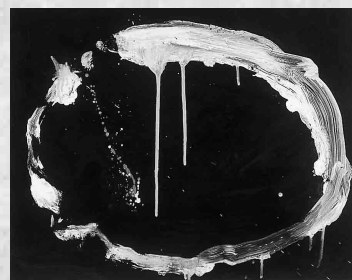
アートの諸形態、須田国太郎《能・狂言デッサン》から広がって

原始の岩窟壁画の時代から、人類は“線”を刻みつけることでコミュニケーションをしてきました。組みあわされた複数の“線”は、言葉を伝える文字となる一方、世界を写しとり、それを表現する絵画へと発展します。中国や日本では、絵画の基本的な要素である「画之六法」の二番目に「骨法用筆」があげられるなど、“線”の存在が重視されます。また、西洋の絵画でも“線”の存在がいかに重要であるかは言うまでもありません。さらに“線”による表現は、現代アートの世界でも多種多様な試みがなされてきています。

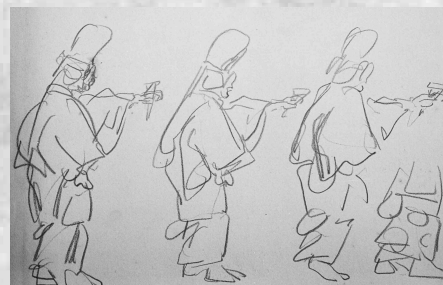
この展覧会では、大阪大学附属図書館に寄贈された、近代を代表する洋画家・須田国太郎(1891-1961)の《能・狂言デッサン》を中心に、藤田嗣治、村上華岳、松本竣介、吉原治良、松谷武判、三上誠、佐藤忠良、中山忠彦、中村貞夫、濱田弘明ほか、日本近代から現代までの画家・美術家による多様な“線”による表現をごらんいただきます。モノの形象を画面に再現する写実的な“線”、それ自体の美しさを主張する“線”、日本画と洋画の“線”の違いなどを紹介しながら、須田国太郎が終生、熱中した能や狂言の舞台スケッチを公開し、写実的でありながらも、演者の動きとともに“線”が加速し、運動を追跡する素描へと変容していくことを示します。最後に、モノの再現を解き放たれ、運動体と化した“線”が、抽象絵画もふくめた新しいアートの表現へと進んでいくことを示します。



松本竣介「鉄橋近く」紙・鉛筆と墨 1943 個人蔵



吉原治良「素描」紙・水彩
1960年代前半 個人蔵



須田国太郎「道成寺」紙・鉛筆
1949 大阪大学附属図書館蔵

ワークショップ

11月6日(土) 13:30~15:00

中村貞夫(画家・宝塚大学講師)「描線を楽しもうー1本の線で描くー」

※ピカソが得意にした一筆描きの素描をみんなで楽しみましょう。あなたの描いた“線”が会期中、1階ロビーのインスタレーションを飾ります。画用紙、鉛筆は当館で用意しますが、その他、スケッチブック、筆、ペンなど、ご持参歓迎です。定員40名(先着順)。

ミュージアムレクチャー

11月7日(日) 13:30~15:00

【第27回】中村貞夫(画家・宝塚大学講師)「線描の軌跡」

11月27日(土) 13:30~15:00

【第28回】上野正章(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同研究員)

「愚直な音楽—ジョンケージによる図形楽譜の試み—」

12月4日(土) 13:30~15:00/15:15~16:30

【第29回】天野文雄(大阪大学名誉教授)「能と絵の出会い—須田国太郎 能・狂言デッサン再考—」

【第30回】須田寛(JR東海相談役)「〈能〉と父・須田国太郎」

※天野・須田両氏による対談あり。

12月11日(土) 13:30~15:00

【第31回】加藤瑞穂(芦屋市立美術館主任学芸員)「行為の痕跡:1950年代〈具体〉作品の線」

3階セミナー室にて開催。いずれも聴講自由、30分前より受付開始。定員60名。

会場：大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館
主催：大阪大学総合学術博物館・大阪大学附属図書館
共催：大阪大学大学院文学研究科
特別協力：芦屋市立美術館
協力：大阪大学21世紀懷徳堂

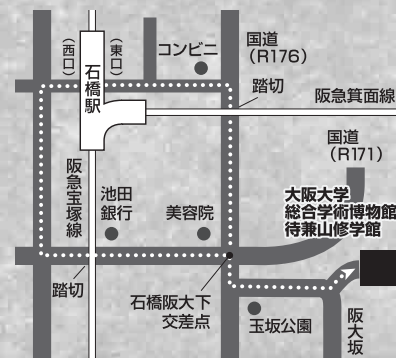


大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

〒560-0043大阪府豊中市待兼山町1-20

Tel 06-6850-6284

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>



交通のご案内

阪急宝塚線「石橋駅」下車、徒歩10分

※公共機関をご利用ください。
また、当館はバリアフリーですので、障害者向駐車スペースをご活用ください。